

# 安城養護の10人 デザインを採用



①「だんだんボックス」に採用された安城養護学校の皆さん＝碧南市のホテルで  
②おとうふ工房いしかわが使う紙袋



「笑顔で食べる」を十一作品が選ばれた。テーマに同校の児童・ほんわかと温かみがある生徒らが描き、十人のユニークな絵は才能

「ありがとう」の意。だんだんボックス愛知の鶴飼哲矢代表は「素晴らしい絵が集まった。地域の企業が地域10年度卒業生」

## 高浜・おとうふ工房いしかわ

障害者に作品使用料を払って箱などに絵を印刷する「だんだんボックス」運動の一環で、おとうふ工房いしかわ(高浜市豊田町)が安城養護学校から募った中から採用するデザインが決まった。十七日に碧南市のホテルでお披露目会があった。(早川昌幸)

を感じさせる。同社は「紙袋と包装紙に印刷し、自社製品用に使っほか、販売して収益を障害者に還元する。」「だんだん」は西日本の一部に残る方言で

## 障害者の絵 包装に使い 収益還元

## 西三河版



釣手  
祖父江 寿枝  
水彩協会所属

ニュース、情報は下記へ  
社会部  
052-231-1650・5919  
Eメール  
shakai@chunichi.co.jp  
岡崎支局 〒444-0863  
岡崎市東明大寺町16-18  
0564-22-1661 Fax25-1554  
豊田支局 〒471-0849  
豊田市美山町3-34-34  
0565-24-1010 Fax25-1118  
安城通信局  
0566-76-3355 Fax76-0900  
西尾通信局  
0563-56-3135 Fax56-3136  
刈谷通信局  
0566-21-0077 Fax26-0285  
碧南通信局  
0566-41-0468 Fax43-1047  
豊橋総局  
0532-52-7181 Fax54-4655  
中日新聞へのご意見は  
読者センターへ  
052-221-0800 Fax221-0819  
Eメール  
center@chunichi.co.jp  
広告のお申し込みは  
広告局三河アドセンターへ  
岡崎 0564-23-3051(代)